

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年03月14日

計画の名称	第2期おかざき下水道普及計画													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	岡崎市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしの実現及び良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,120	A	1,120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	R9	R11
1	下水道処理人口普及率を89.5%（R7）から90.2%（R11）へ増加させる。			
	下水道処理人口普及率	89%	90%	90%
	下水道を利用できる人口(人)/岡崎市人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		R07	R08	R09	R10	R11														
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（ 汚水）	新設	通常の下水道事業（未普 及対策）	汚水管 φ75～300mm L＝8.6k m	岡崎市	■	■	■	■	■	1,120		－	
											小計							1,120		
											合計							1,120		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 第2期おかざき下水道普及計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画（流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
②岡崎市下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
③関連する他事業の計画（矢作川流域下水道）と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
④各種事業計画（アクションプラン等）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性	
⑤各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
⑥地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
②関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
③その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○